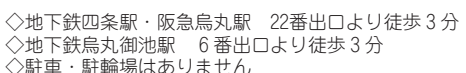


大阪地検  
特捜部の主  
任検事によ  
る証拠改ざ

(次号に報道)



※ベージュの外観で「四谷学院」の看板が目印です

もあきれてしまふ▼「一方、帝京大学医学部付属病院でのアシネトバクターによる多剤耐性菌感染症の集団院内感染発生に関して、警視庁が病院関係者に任意の事情聴取を始めたとの報道があり、日本医師会、全国医師連盟が捜査当局の動きに抗議の声明を出している。日本病院団体協議会の邊見議長は、「多剤耐性菌の院内感染をもつて大学病院に警察が入ることは問題だ」とこの認識を示したが、04年の福島県大野病院事件の反省が全く生かされていない▼保険診療の指導や、医療安全の指導と犯罪捜査を混同してはならない。」(彦)





京都府保険医協会の新事務所（カーニープレイス四条烏丸6F）は、1フロアに事務所と3つの会議室を合わせ持ちます。会議室は一続きで使用することも可能です。

# ひと目でわかる 協会新事務所



|          |     |     |     |         |      |     |  |
|----------|-----|-----|-----|---------|------|-----|--|
| 医療安全対策部会 |     |     |     |         | 政策部会 |     |  |
| 丹 生      | 北 村 | 乾 谷 | 樋 下 | 中 村     | 久 保  |     |  |
| 横 山      | 加 藤 | 花 山 | 伊 藤 | 浜 松     | 次 長  |     |  |
| 保険部会     |     |     |     | 二 橋 重 政 |      | 山 田 |  |
|          |     |     |     | 谷 □ 森   |      | 局 長 |  |
| 経営部会     |     |     |     | 江 □ 竹ノ内 |      | 福 原 |  |
|          |     |     |     | 酒 井 柴 田 |      | 次 長 |  |
| 総務部会     |     |     |     |         |      |     |  |



## 保険医協会 行事のお知らせ

お申し込みは京都府保険医協会事務局（☎075-212-8877）まで

## 外科診療内容向上会（京都外科医会11月例会）

日時 11月13日(土) 午後4時30分～  
場所 京都 Brighton ホテル 地階「芳樹の間」  
(上京区新町通中立売 ☎075-441-4411)  
解説 「肺移植の現状」  
講師 京都大学大学院 医学研究科器官外科学講座呼吸器外科学教授  
伊達 洋至 氏  
共催 京都外科医会 京都府保険医協会 大日本住友製薬株式会社  
会費 3,000円(講演会のみ1,000円)を当日受付で徴収します。学術講演会終了後、情報交換会を予定しています。会員外の出席歓迎。

中級コース「**医院・診療所での接遇マナー研修会**」in 舞鶴

大変ご好評をいただいている研修会を、今回は北部会場で開催します。申し込み後にキャンセルする場合もご連絡をお願いします。

日時 11月13日（土）午後2時15分～4時15分  
場所 舞鶴西総合会館林業センター 会議室  
（舞鶴市南田辺1 ☎0773-75-2250）  
研修内容 仕事の進め方・仕事の管理の基本・個人の目標と組織の目標との調和、コミュニケーションの取り方等、ゲーム形式で体験しながら楽しく学びます。  
講師 茂木 治子氏（元日本航空客室乗務員）  
定員 60人 協賛 有限会社アミス

## 料理教室「手打ちパスタとお手軽スイーツセット♪」

パスタマシーンを使った本格パスタのほか、ご家族にお土産用のお手軽スイーツを  
教えていただきます。毎回、多くの女性にもご参加いただいています。

先生、ご家族、従業員の方など、お誘い合わせの上でご参加下さい！

**日時** 11月20日(土) 午後2時～4時30分  
**場所** 大阪ガスクッキングスクール京都  
 (JR丹波口駅から西へ徒歩5分、大阪ガスディリパ京都内1階)  
**メニュー** ◇たっぷりきのこのタリアテッレ(卵を加えて作る平打ちパスタ) ◇手  
 打ちパスタのフレッシュトマトソース(手で伸ばすタイプのパスタ) ◇  
 鶏肉のグリル サラダ仕立て◇ニューヨークチーズケーキ(直径12cm、  
 1人1台お持ち帰り) ◇紅茶またはコーヒー  
**参加費** 2,000円 **定員** 先着24人



第20回環境ハイキング 秋色の南山城散策（笠置・柳生の里周遊）

**日時** 11月23日(火・祝) 午前9時～午後2時 **日が変更になりました**  
 ※当日の天気予報の降水確率が60%以上の場合は中止  
**集合** ①午前9時・京都駅J R奈良線(8番線)先頭車両付近(京都駅9時19分  
 (いずれか) 発・奈良行き みやこ路快速に乗車) ②午前10時18分 J R笠置駅  
**行程** 約13km・約5時間 J R京都駅＝J R(木津・加茂にて乗換)＝笠置駅－  
 1.5km－布目川発電所－0.5km－飛鳥路入口－3km－柳生(家老屋敷・一刀  
 石・陣屋跡・疱瘡地藏・十兵衛杉などを見学/約3km)－1.5km－阿叡の石仏  
 －2km－笠置寺(磨崖仏見学後に体力に余裕のある方は、行場めぐり。疲れ  
 た方は、もみじ公園でのんびりと紅葉狩り)－1.5km－笠置駅＝J R京都駅  
**参加費** 無料・交通費自弁(笠置駅までの乗車券をお買い求めください。京都－笠  
 置：820円) 昼食・飲物・雨具などは各自ご用意ください。  
**共催** 京都府保険医療協会 京都府歯科保険医療協会

## 新規開業医のための基礎講習会～医療経営をより早く軌道に乗せるポイント

新規開業時に誰もが感じる不安や、開業時におさえておくべき基礎的な事項について説明します。④経営対策編⑤雇用管理編は、新規開業医に限らずどなたでもご参加いただけます。

|     |                                                                                                                                                                                              |     |              |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------------|
| 日 時 | 12月11日（土）午後2時30分～                                                                                                                                                                            | 場 所 | 京都府保険医協会 会議室 |
| 内 容 | ①保険医協会の利用の仕方（経営部会：北村 裕展 理事）<br>②先輩開業医からの話（総務部会：岩野 正宏 理事）<br>③保険請求・審査編（保険部会：古家 敬三 理事）<br>④経営対策編『必聴！集患対策について』（午後3時45分～）<br>⑤雇用管理編『結んでおくべき雇用契約』（午後4時15分～）<br>（株式会社ひろせ総研経営コンサルタント 河原 義徳 社会保険労務士） |     |              |

文化講習会「アロマセラピー講座」—アロマで元気に美しく

社団法人日本アロマ環境協会認定アロマセラピーインストラクターを講師に、アロマセラピーをうまく生活に取り入れ、リラクゼーションやストレスケア、そして美容にと役立てる方法を講習します。皆様お誘い合わせの上、ご参加下さい。

内 容 ①アロマセラピーとは ②アロマセラピーの基礎知識  
③アロマルームスプレーの作製 ④実践！ハンドマッサージ

日 時 12月11日（土）午後2時～4時30分  
場 所 京都府保険医協会 会議室  
講 師 吉田 由起子氏（社団法人日本アロマ環境協会認定  
アロマセラピーインストラクター）  
参加費 1,000円 定 員 先着20人  
共 催 京都府保険医協会 有限会社アミス





＜お知らせ＞ 「文芸欄」（読者のひっち俳句・自由詩コーナー）は、12月掲載をもって終了いたします。最後の応募締切は以下の通りですので、ぜひご応募下さい。

12月俳句（締切11月15日）・12月自由詩（締切11月25日）。



社 保 研  
レポ ー ト

第636回(9/4)「外来頭痛診療の実際」  
講師：立岡神経内科院長 立岡 良久氏

プライマリケアに重要な  
頭痛診療の実際を詳説

耳鼻咽喉科クリニックを  
開業して8年。勤務医時代  
の外来診療で診ていた以上  
に、顔面の痛みや頭痛の患  
者のコンサルトが多い。主  
として急性副鼻腔炎を中心



講演する立岡良久氏

とした副鼻腔、上咽頭の病  
変、頭頸部血管障害、非血  
管性頭蓋内疾患、感染症な  
ど危険な頭痛が多く、鑑別  
のポイントとして、突然今  
まで経験したことがない、  
いつもと様子が異なる、頻  
度と程度が増える、50  
歳以上に初発、神経脱落症  
状、精神症状、髄膜刺激症  
状を挙げられた。症例の具  
体的解説を、急性副鼻腔  
炎、くも膜下出血、外傷性  
脳内出血について述べら  
れ、現病歴の丁寧な把握の  
重要性を認識させられた。  
次に、片頭痛と緊張性頭  
痛、群発頭痛など二次性頭  
痛の診断基準と具体的症例  
を解説された。最も  
患者数が多いのは単  
純な片頭痛であり、  
症候・診断基準(光  
過敏、日常生活に支  
障をきたす、ズキン  
ズキンと脈打つ痛  
み、体を動かすと痛  
みを増す、悪心・嘔  
吐、音や臭いに過敏など)  
も特徴的であること、トリ  
プタン製剤の普及で治療も  
始めやすいので、積極的な  
頭痛診療への参加をすすめ  
られた。

今回の講演で驚いたのは  
薬物乱用頭痛(MOH)の  
話である。NSAID、複  
合鎮痛薬、エルゴタミン、  
トリプタンの長期使用、し  
かも投与法や投与量が不適  
切であるがために生じる、  
いわば医原性疾患であるこ  
とを述べられた。患者が持  
つ薬物乱用頭痛のスパイラ  
ル、カウンスリングと予防  
薬も用いた正しい頭痛治療  
の実際を専門家の立場から  
詳細に語られ、われわれ美  
地医家にとって正しい薬剤  
使用法を勉強し、患者さん  
と人間関係を構築して治  
療、フォローすることの重  
要性を考えさせられた。

夢のリニア新幹線が  
破壊するもの

先日、国交相の審議会で  
東京―名古屋間のリニア中



この自然を突き  
抜ける計画！

片づけてはいけないものと  
介のタイミングを考えさせ  
らる。群発頭痛の具体  
例は印象深く、専門医の診  
療の実際、神経内科への紹  
然と鎮痛剤に対すること  
を述べられた。

中央新幹線のルートが直線  
ルートで推進される可能性  
が高まってきたという新聞  
報道を見ました。  
8兆円を超える建設費を  
かけ、東京―大阪が67分  
で、東京―名古屋間のリニア中  
新幹線の想定ルート

は言語道断、背後に潜む頭  
痛発生への目を持つことの  
重要性を再認識させられ  
た。(綴喜・村上匡孝)

結ばれるという高度経済成  
長期だったら国中が沸き返  
るような夢の計画ですが、  
国中が先行きの不透明さに  
不安を抱えている21世紀の  
今、採算面だけでない大き  
な不安が私の頭の中をよぎ  
ります。それは、迂回ルー  
ト(A・Bルート)で迂回  
したあの場合をトンネルで  
突き抜ける、つまり、南ア  
ルプスのど真ん中に穴を開  
けるトンネルの建設計画で  
す。南アルプスの荒川三山  
と塩見岳の間にトンネル！  
なんて発想は、『山と溪谷』  
の愛読者でなくても「それ  
はないやろー」と首を傾げ  
たくなります。

世界に誇る日本のゼネコ  
ンさんの技術を持つ  
てすれば、3000  
メートル級の山脈の  
どてつばらに穴を開  
けるくらい、なんて  
ことはないのではし  
ょうが、登山者であら  
うかえる北アルプス  
を尻目に、富士山の  
この自然を突き  
抜ける計画！

シリーズ  
環境問題を考える  
-104-

新春特集号

会員からの投稿を募集しています。テーマは  
自由、1000字程度。締切は12月3日。

原稿募集

掲示板

講演会「戦争と医学」  
日時 11月27日(土)  
午後2時〜5時  
場所 京都社会福祉会  
館(上京区堀川丸太町下ル  
西入ル)  
講演 ◇「731部隊  
の戦争犯罪」金成民氏(侵  
華日軍第七三一部隊罪証陳  
列館館長) ◇「戦争と医療  
の歴史から学ぶ」吉中丈志  
氏(京都民医連中央病院院  
長・磯野理氏(京都民医連  
第二中央病院副院長) ◇父  
は帰ってこなかった」李鳳  
琴氏(731部隊被害者遺  
族)  
参加資料代 1000円  
主催 講演会「戦争と  
医学」実行委員会(事務局  
日中友好協会京都府連  
075・256・276  
4)

何回か書いたが、大学に  
入ったのは昭和19年10月で  
ある。戦争対策で解剖の講  
義も未だ終わっていないの  
に、空爆被害の一般人の救  
命処置を特別に外科助教授  
から受けた覚えがある。助  
教授は、医学のイロハも知  
らぬ者に何を教えると言っ  
たのか、激しい放言のあった  
ことを思い出す。とにかく  
医師養成が危急の問題だっ  
た。で、早朝から夜近くま  
で猛烈な授業が行われた。  
昭和20年8月6日の原爆は  
どうだったか、知っている  
人もあったかもしれない  
が、誰もが無口でしゃべら  
なかった。翌8月7日、ぼ  
くたちは基礎医学教室から  
病院の方に歩いて行った。  
授業は基礎も臨床もまじっ

ひょう へい  
続々 漂萍の記 老いて後

谷口 謙 (北丹) — <36>

原子爆弾

ていたのではなかつたか。  
途中看護婦(師)たちに出っ  
た。驚いた。白衣ではなく  
て緑色の看護婦(師)姿だっ  
た。一緒にいた同級生の1  
人が言ったことを覚えてい  
る。  
新型爆弾には白衣では駄  
目なんだぞうだ。  
原爆の件は政府発表の新  
聞記事以外は何も知らな  
かった。当時ぼくは19歳  
だった。  
平成21年3月25日、尾道  
市で発行された詩誌「蘭」  
67号を3月30日に拝受し

た。リーダーの高垣憲生氏  
はお年70代後半らしい。紙  
面は藤富保男氏の詩集のこ  
となど、またシュールリア  
リズム詩人荏原照子の坂東  
里美氏が書いた詩論などが  
あり、どつやらの系統に  
御興味深いようだ。その

そいで煙草のバット10本入  
りの配給の煙草ば一本に  
ぎって  
階段ば一段上がったとこ  
で  
エンジンのスイッチでこ  
う煙草に火はつけよう  
として  
そんな時 光ば2回見た  
マッチのなかつたし  
あいや エンジンに火の  
走ったかて びっくりし  
た  
原爆の光で すべわかつた  
これは被爆者市山繁さん  
の語り口で、長崎原爆、昭  
和19年8月9日の日のこと  
である。高垣氏は「原爆の  
光で すべわかつた」とは  
おかしいと反論しておられ  
るのである。原子爆弾と  
はつきり書いたのは、8月

16日の新聞である。一般市  
民が、原爆の光で、すべわ  
かつたというのは間違  
で、おそらく作者の想像に  
類するものにすぎない。こ  
れが高垣氏の反論である。  
氏は当時13歳であったとい  
われる。ぼくより6歳年少  
である。  
戦争末期、ぼくたち学生  
のなかで厭戦気分はあつたか  
もしれない。原爆直前、町  
で宮津中学時代、同級生  
だった佐久間に会った。彼  
は確か京都府立医大に通っ  
ていたと思う。彼は話のつ  
いでに、ぼくの下宿までつ  
いて来た。暗い幕の下、2  
人で話し合った。  
「この戦争、どうなるんだ  
ろう」  
佐久間はすぐ返答した。

「しょうがない。行く所ま  
で行くんだろ」  
「神風が吹かないかな」  
「ぼくの間に佐久間は答え  
なかった。壁に耳あり、ひ  
そひそ話も危険だった。誰  
もが黙っているより仕方が  
なかったのだ。特攻隊の少  
年が次々に死んでいく。こ  
れも無茶苦茶なことだっ  
た。ぼくらの授業も平行し  
て無茶苦茶だった。前にも  
書いたかもしれない。草刈と  
いう三高出の同級生と2人  
で病理学教室の2階に、当  
直という名目で一泊した。  
草刈は大阪空襲の経験者  
だった。彼は言った。  
「何のためにこんなことを  
するのかな。空襲警報のサ  
インレンが鳴ったら俺は逃  
げるぜ」

医療・福祉・介護シンポジウム

国がすすめる

「地域包括ケア」  
について考える

「地域包括ケア」は、医療・福祉崩壊の特効薬になるのか？  
高齢になっても、障害があっても、  
その人らしく生活できるケアの実現へ

●基調講演 高齢者のケアと地域生活保障  
岡崎 祐司氏(佛敎大学社会福祉学部教授)

とき 2010年  
12月23日 祝日  
午後1時30分〜4時30分(予定)  
※開場は午後1時

ところ ハートピア京都  
3F 大会議室  
京都市中京区竹屋町通烏丸東入る南側

●プレゼンテーション  
国が進める「地域包括ケア体制」について  
●シンポジウム…地域包括ケアを考える  
コーディネーター 岡崎 祐司氏

主催 京都府保険医協会 tel:075-212-8877 fax:075-212-0707 e-mail:info@hokeni.jp

参加費無料  
要申込  
先着200人